

2018年4月

会 員 各 位

一般社団法人 型技術協会

第28回型技術協会賞受賞者の決定について

本会では、型技術ならびに型産業のより一層の発展を図ることを目的に「型技術協会賞」を設け、1991年より「功績賞」「技術賞」「型技術論文賞」、1996年より「型技術者会議」および「型技術ワークショップ」の発表より総合的に優秀な講演者等を顕彰する「奨励賞」が設置され、特に優れかつ貢献度の高い型に関する技術等に対して、毎年顕彰を行っております。本年もそれぞれの受賞者を決定いたしましたので、ここに各々の受賞者をお知らせいたします。

なお、本賞における賞金および表彰に関する費用につきましては、(公財)金型技術振興財団の協力を得て行っております。

表彰式は「型技術者会議2018」開催中の下記日程で行います。多数のご参加をお願いいたします。

贈 賞 式 (総会含む)

日 時：2018年6月18日(月) 13:30～14:40

場 所：大田区産業プラザ PiO

〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20

(JR 京浜東北線 蒲田駅より徒歩12分、京浜急行 京急蒲田駅より徒歩2分)

* 「型技術者会議2018」の参加はお申込みが必要となります

第28回型技術協会賞

「功績賞」

型技術の進歩、向上、発展に関して特に功績の大きかった個人

受賞者 田岡 秀樹 (本田技研工業株式会社)



会長および副会長を歴任され、金型に関わる業界全体の大きな橋渡しとなり、協会30周年という節目にユニークな記念大会の企画・運営に貢献した。

受賞者 戸澤 幸一 (芝浦工業大学)



編集委員、型技術者会議実行委員長をはじめ、長年にわたり協会の多くの活動に尽力され、また新たな型技術の発掘、浸透を推進し金型業界の発展に貢献した。

「技術賞」

特に優れた貢献度の高い型技術の開発者 (一般公募)

受賞題目及び受賞者

2色一体成形・薄肉インパネのための金型技術の開発

花岡 淳、小泉 淳、渡邊 隆宏、新野 雄史、永田 高章 (ホンダ
エンジニアリング(株))

「型技術論文賞」

「型技術」誌に掲載された特に優れた論文等の著者

受賞論文及び執筆者

射出成形過程の強化繊維の配向挙動

－可視化と成形品の3次元CT観察－（2017.1月号）

瀬戸 雅宏、山部 昌（金沢工業大学）

産業用3Dプリンタと電子ビーム表面処理による

モールドデポジット抑制とガス排出機構の研究（2017.4月号）

是澤 宏之、檜原 弘之（九州工業大学）

磁性体添加CFRPによる軽量モータコアの開発（2017.6月号）

山根 啓輔（有限会社ヒロセ金型）

「奨励賞」

型技術者会議および型技術ワークショップにおける優秀講演者および連名者

「型技術者会議 2017」

めっきCu-Zrワイヤによるワイヤ放電加工特性の向上

桑田 彩花、岡田 晃（岡山大学）

千葉 広樹（日本ガイシ㈱）

射出成形状態の自動認識に基づく射出成形条件の自動決定に関する基礎研究

小川 将輝、青山 英樹（慶應義塾大学）

佐野 記章（日本ユニシス・エクセリョーションズ㈱）

「走る歓び」を実現する薄肉ダイカストの金型設計技術革新

竹村 幸司、米澤 英樹、亀井 克則（マツダ㈱）

宇野 聡（大同特殊鋼㈱）

「型技術ワークショップ 2017」

金型機械加工見える化の取組み

政岡 弘侑 (トヨタ自動車株)

チップバニシング加工による平滑面と改質層の創成

岡田 将人、寺田 慎、大津 雅亮、三浦 拓也 (福井大学)

新谷 正義 (株不二越)

※所属は論文掲載時による